

6. 3 本調査に協力いただいた NPO 等 8 団体のロジックモデル

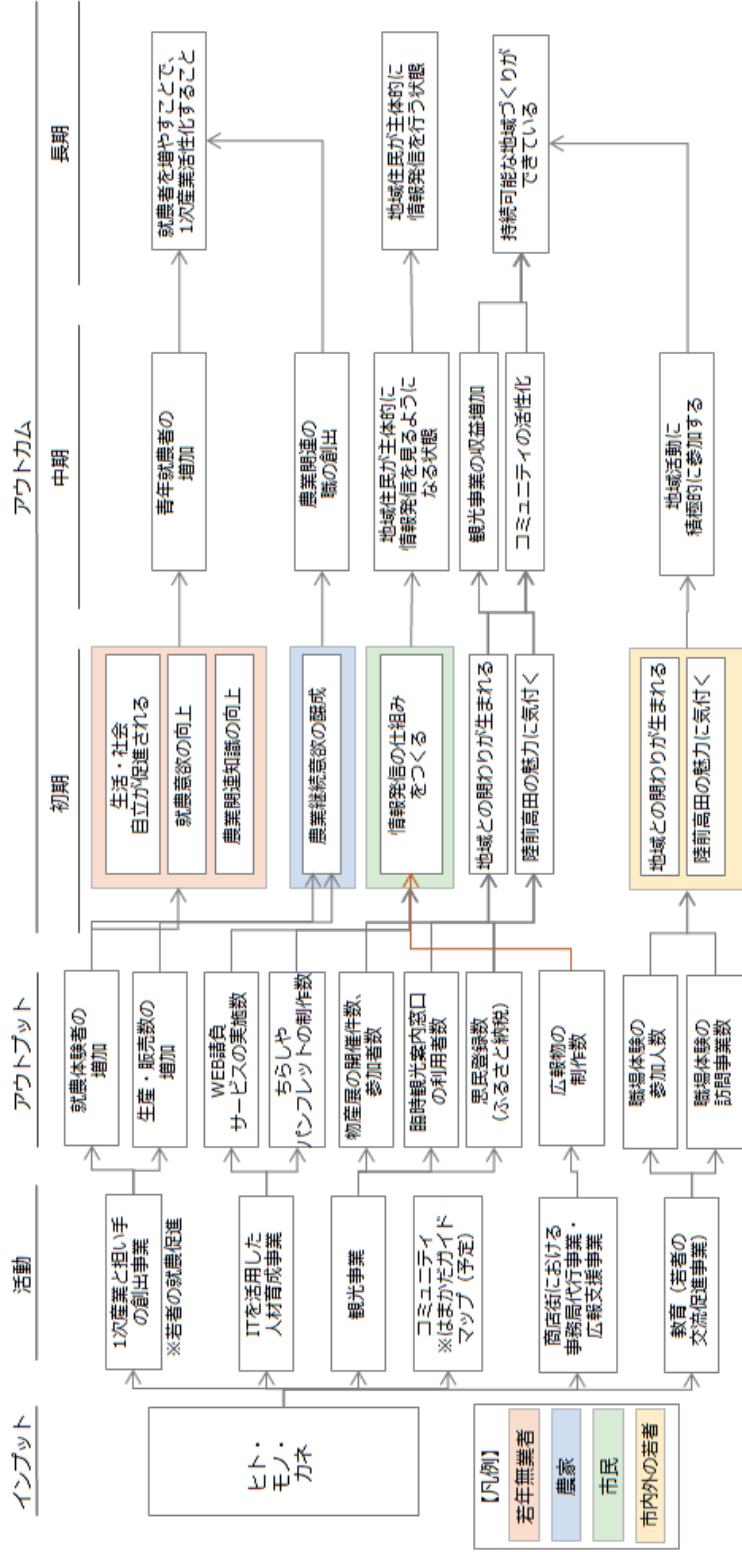
次ページより、NPO 等 8 団体のロジックモデルを示す。

- (1) 一般社団法人 SAVE TAKATA (岩手)
- (2) 特定非営利活動法人移動支援 Rera (宮城)
- (3) 特定非営利活動法人素材広場 (福島)
- (4) 特定非営利活動法人野馬土 (福島)
- (5) 一般社団法人まなびの森 (宮城)
- (6) 特定非営利活動法人りょうぜん里山がっこう (福島)
- (7) 認定特定非営利活動法人いわて子育てネット (岩手)
- (8) 社会福祉法人こころん (福島)

一般社団法人SAVE TAKATAのロジックモデル (案)

対象事業	ICT事業、教育事業、観光事業 (法人Value : 地域課題を解決する仕組みをつくる)
活動分野	事業者支援 (広報物制作、事務局代行、販売代行)、教育機関支援 (授業支援、課外活動支援)
受益者	①陸前高田の若年無業者、②陸前高田の農家等、③陸前高田外の住民、④小中高大学生
事業目的	陸前高田にある地域課題を解決し、日本の未来を創ることに貢献をすること。

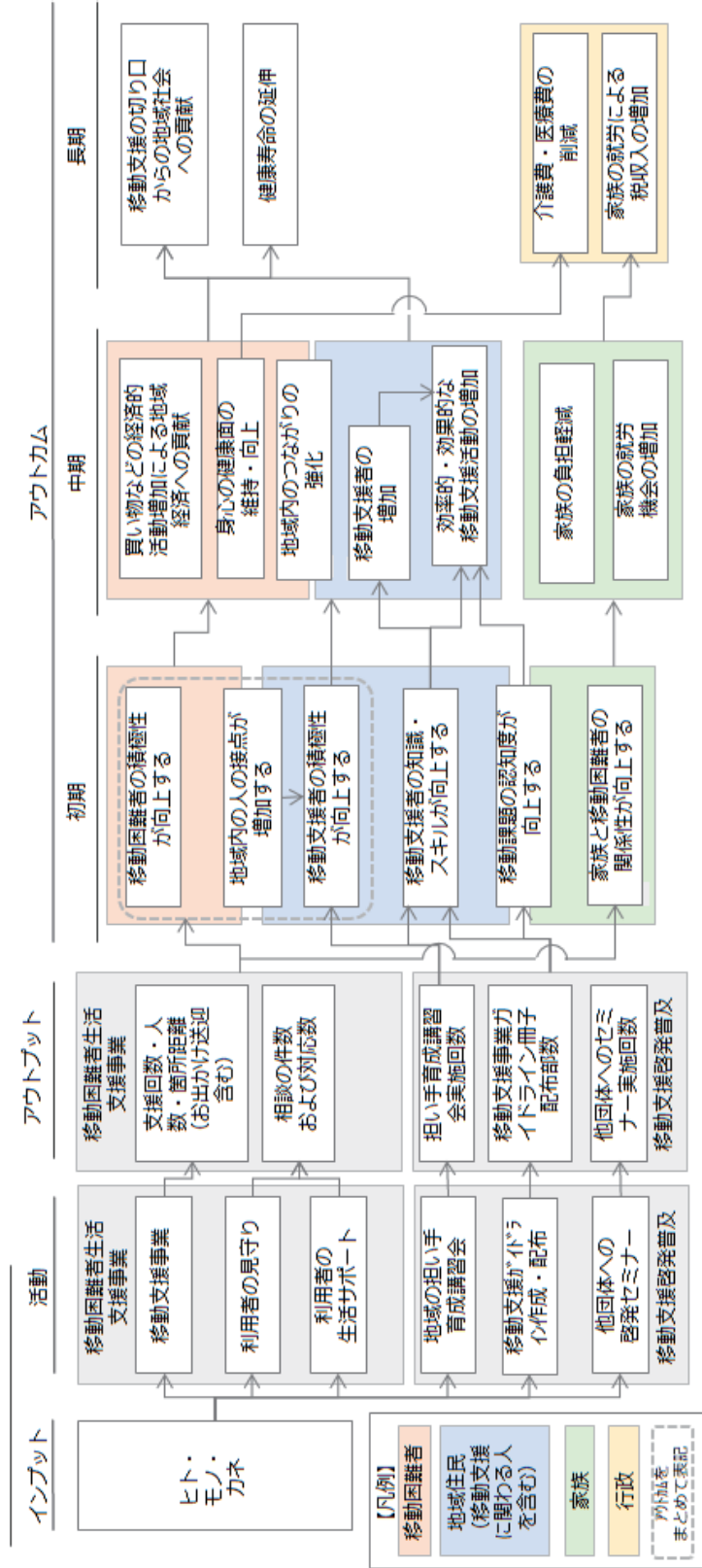
ロジックモデル案



特定非営利活動法人移動支援Reraのロジックモデル（案）

対象事業	石巻圏内における移動支援事業・普及啓発事業など
活動分野	生活支援、心のケア、見守り
受益者	①石巻圏内における移動困難者とその家族、②行政、③移動支援者
事業目的	社会（特に地方における）の移動課題の解決

ロジックモデル案



特定非営利活動法人素材広場のロジックモデル（案）

対象事業	福島県内宿泊施設に対する地産地消の事業を中心とした支援
活動分野	中間支援の取組（絆力事業）／福島県の復興・再生（復興庁）
受益者	福島県内各地域の宿泊施設
事業目的	観光業を中心とした福島県の活性化

ロジックモデル案

